

国際VLBI事業(IVS)
第1回評議委員会報告および
CRL—VLBI技術開発センター
の方針

通信総合研究所
近藤哲朗

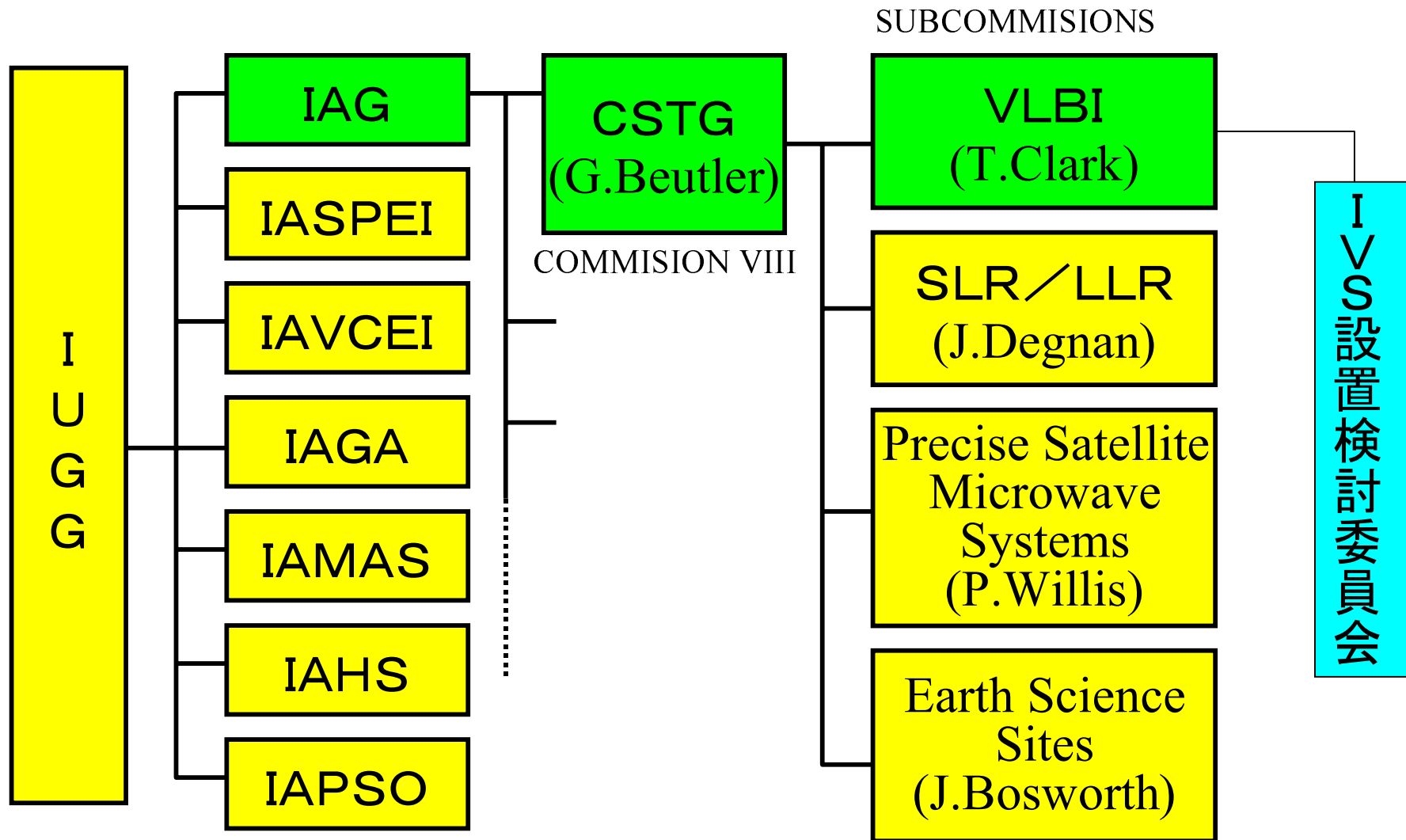
IVS (International VLBI Service for Geodesy and Astrometry)とは

- GPSやSLRで成功している事業(IGSやILRS)と同様なサービスをVLBIで目指すために、
- CSTGの下のVLBI小委員会のもとで、その設立準備が進められ、1999年3月1日から発足する、
- 超長基線電波干渉計(VLBI)のコンポーネント(構成要素)を運用または支援する国際的な組織共同体である

IVSの目的

- 測地学、地球物理学、位置天文学、および関連した他の研究活動を支援するためのVLBIプログラムを促進すること
- 測地学および位置天文学におけるVLBI技術の様々な研究開発活動を促進すること
- VLBIをグローバル地球観測システムへ統合すること

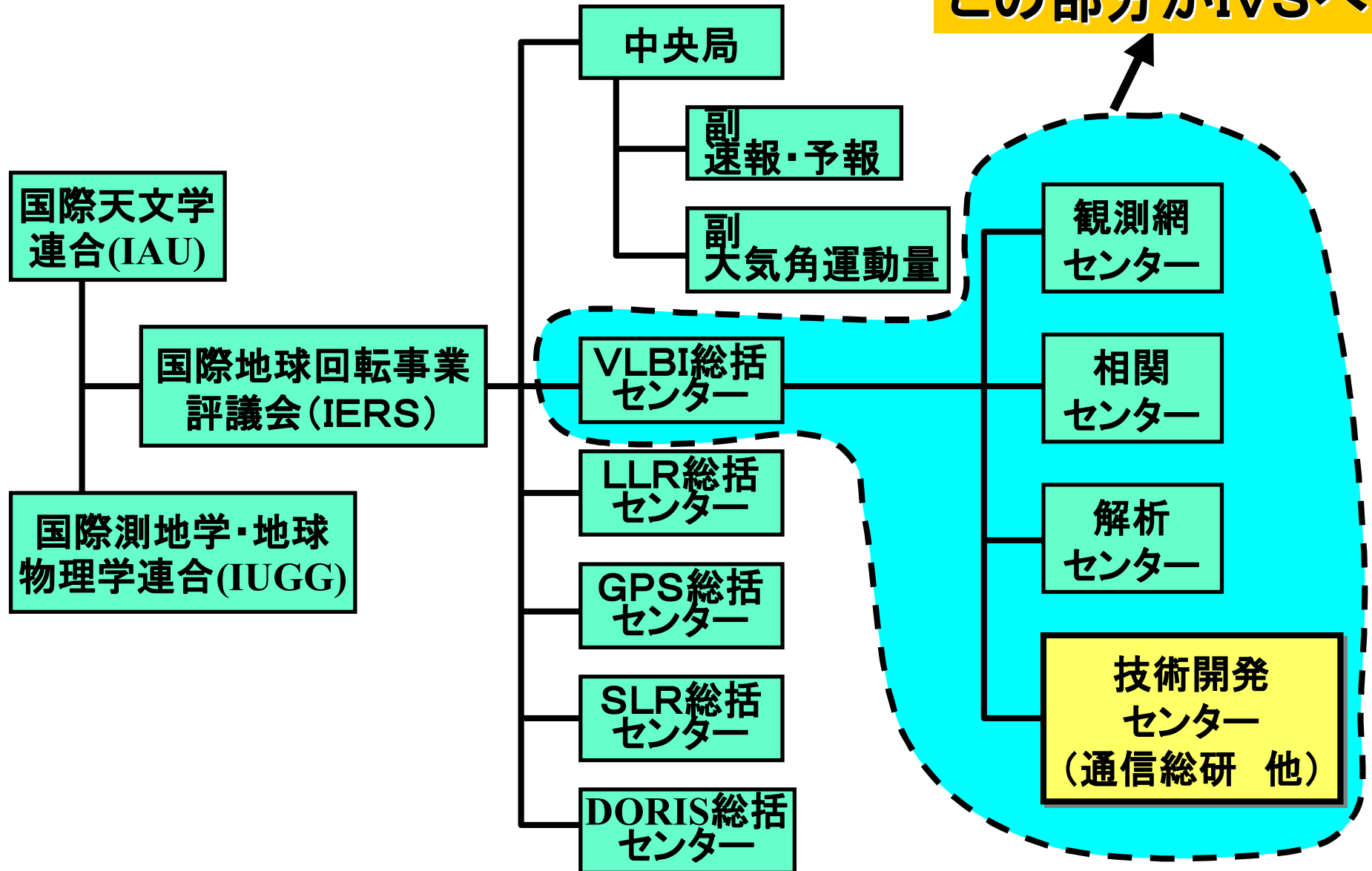
IVS設置検討委員会の位置づけ



CSTG: Commission on International Coordination of Space Techniques for Geodesy and Geodynamics

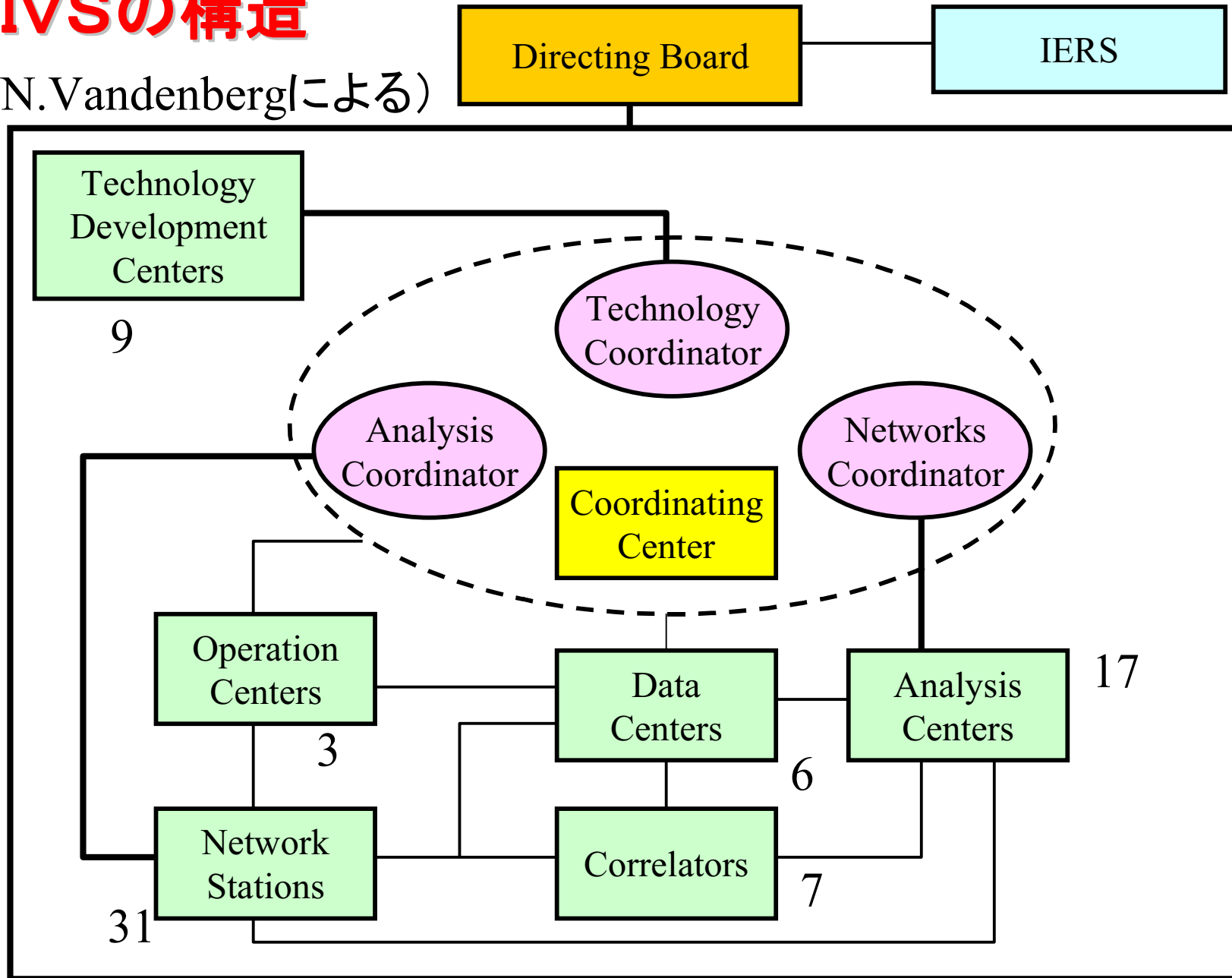
国際地球回転事業におけるVLBI技術開発センター (1999年2月28日まで)

この部分がIVSへ



IVSの構造

(N.Vandenbergによる)

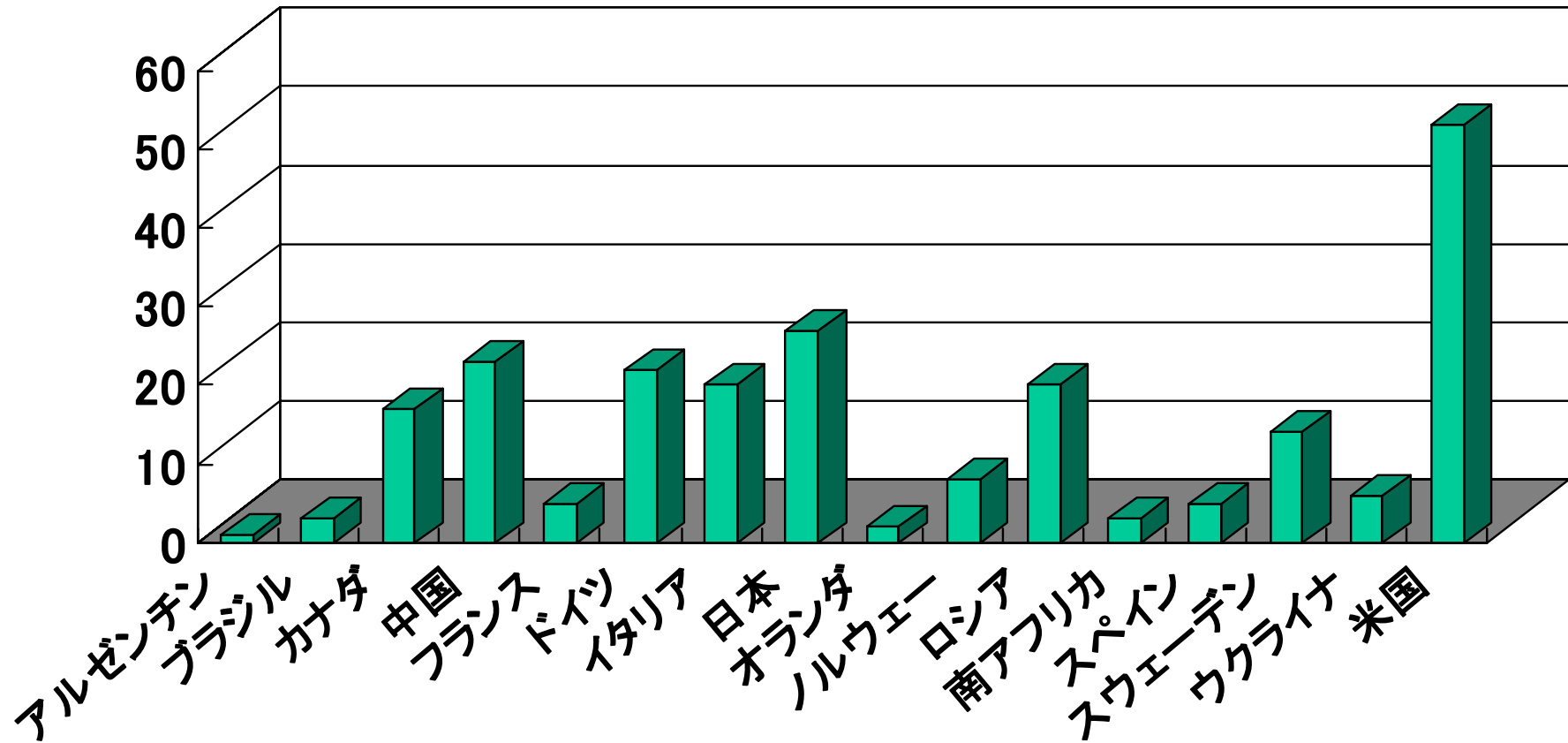


IVSのコンポーネント

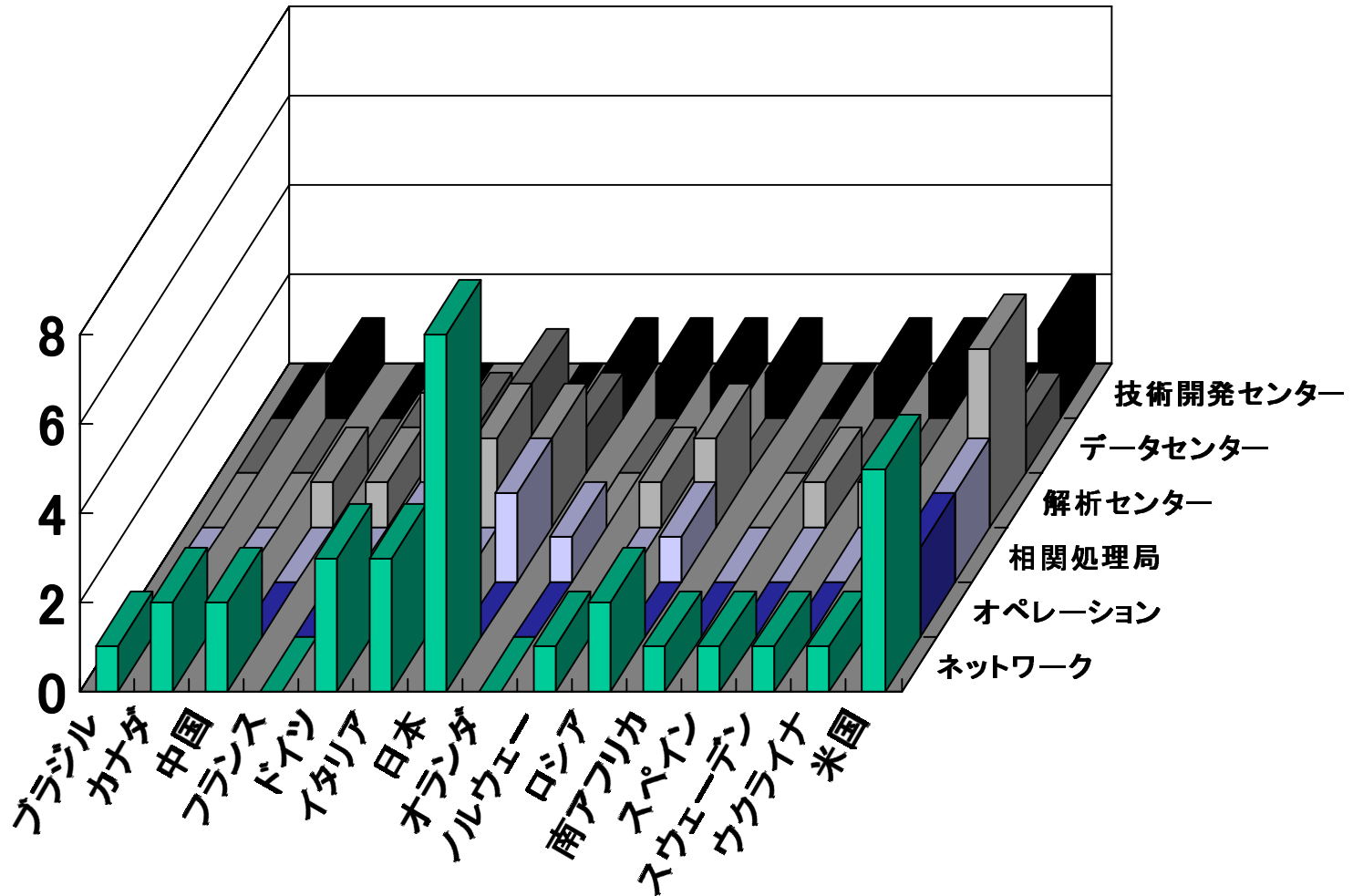
- ネットワーク観測局
...31
- オペレーションセンター
...3
- 相関処理局...7
- 解析センター...17
- データセンター...6
- 技術開発センター...9
- 調整センター...1
- 評議委員会...13名
- 会員
...229名/16カ国
- 準会員

(1999年3月1日現在)

IVS参加国別会員数



国別各コンポーネント数



日本のIVSコンポーネント

- **通信総合研究所**

- ネットワーク観測局 (KSP4局 + 鹿島)、相関処理局、データセンター、解析センター、**技術開発センター**

- **国土地理院**

- ネットワーク観測局 (つくば)、相関処理局

- **国立天文台**

- ネットワーク観測局 (水沢)、解析センター

- **国立極地研究所**

- ネットワーク観測局 (昭和基地)

第1回IVS評議員会報告

1999年2月11日、Wetzell(ドイツ)で開催



Agenda
IVS Directing Board
Thursday, February 11, 1999
Wettzell Fundamentalstation, Wettzell, Germany

9:00 Welcome (E. Reinhart)

9:15 Opening Address by CSTG VLBI Subcommittee
President (J. Campbell)

9:30 Final CSTG Steering Committee Report (N. Vandenberg)

9:45 IVS Goals and Chair Discussion (all)

Discussion of Duties of IVS Chair

General Discussion of IVS Goals

Election of Chair

10:30 BREAK

(Agenda 1/3)

11:00 IVS Coordination

Coordinating Center Plans (N. Vandenberg)

Technology Coordinator Plans (A. Whitney)

Network Coordinator Plans (E. Himwich)

IERS Situation and Future (C. Ma)

12:30 LUNCH

1:30 Analysis Coordinator and IVS Products Discussion (all)

2:30 IVS Organization (N. Vandenberg)

Procedures for accepting new IVS components

How to encourage Australia to join IVS?

Special status for astronomical organizations

Terms of Reference modifications

Alternates attending board meetings

Terms for Board members

IVS representative to the IERS Board

3:30 BREAK

(Agenda 2/3)

- 4:00 Policy for Receiving and Evaluating Observing
Proposals (N. Vandenberg)
- 4:15 VLBI Standard Interface (A. Whitney)
- 4:30 IVS Logo (all)
- 4:45 Other Business
- 5:00 Review of Actions Items (N. Vandenberg)
- 5:15 Next Board Meeting
 - Date and location
 - Agenda items
- 5:30 Adjourn



IVS Directing Board

ポジション	任期	名前	組織	国
IAG代表	ex officio	Gerhard Beutler	University of Berne	スイス
IAU代表	ex officio	Nicole Capitaine	Paris Observatory	フランス
IERS代表	ex officio	Ch	GSFC	米国
調整センター代表	ex officio	Nancy Bandenberg	NVI/GSFC	米国
解析コーディネータ	2年	tbd		
技術コーディネータ	4年	Alan Whitney	Haystack Observatory	米国
ネットワークコーディネータ	4年	Ed Himwich	NVI/GSFC	米国
解析・データセンター代表	2年	Axel Not	University of Bonn	ドイツ
相関処理・オペレーションセンター代表	4年	Marsh Eubanks	U.S. Naval Observatory	米国
ネットワーク代表	4年	松坂 茂	国土地理院	日本
◎ ネットワーク代表	2 - > 4年	Wolfgang Schlueter	Bundesamt Kartographie und Geodaesie	ドイツ
技術開発センター代表	2年	近藤 哲朗	通信総合研究所	日本
会員代表	2年	Wayne Cannon	Space Geodet laboratory	カナダ
会員代表	4年	Paolo Tomasi	CNR Bologn	イタリア

◎ : 議長

通総研VLBI技術開発センター の活動方針(その1)

- 広報活動

- 技術開発センターニュースの発行を継続。VLBIに限定せず、宇宙測地技術全般のハード、ソフトを含む
- 技術資料の電子ファイル化、WWWでの公開
- データ公開の推進と充実
- 国内IVS参加機関のとりまとめ

通総研VLBI技術開発センター の活動方針(その2)

- VLBI標準インターフェースへの貢献と推進
 - 技術開発コーディネータと国内研究者との橋渡し
- 実時間VLBI技術の標準化と展開
 - 日本ギガビットネットワーク網への接続